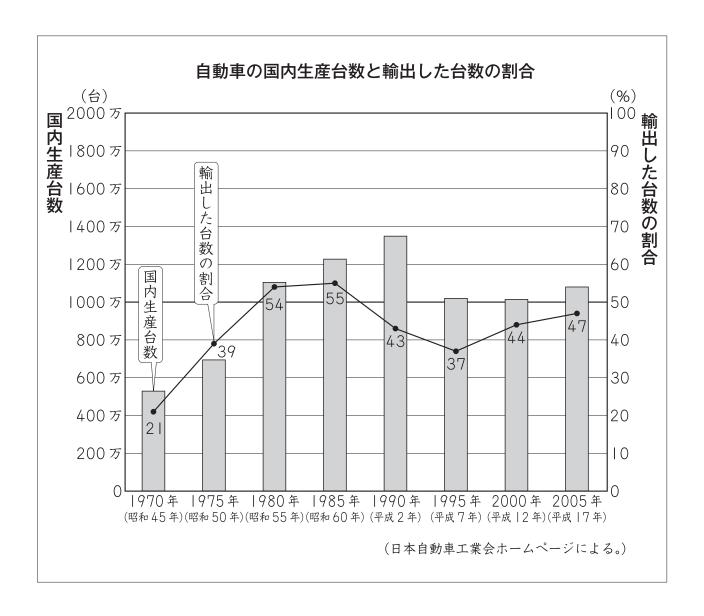
社会科の日本の自動車産業の学習で、下のグラフを見ています。

棒グラフは、日本での自動車の国内生産台数を表し、折れ線グラフは、自動車の国内生産台数をもとにしたときの輸出した台数の割合を表しています。



(1) 上のグラフで、5年前と比べて、国内生産台数は増えているが、輸出した台数の割合が減っている年は何年ですか。答えを書きましょう。

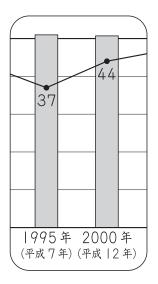
(2) 輸出した台数は、次の式で求められます。

輸出した台数=国内生産台数×輸出した台数の割合

左ページのグラフの | 995 年と 2000 年のところ を見て考えます。

このとき, 2000年の輸出した台数は, 1995年よりも多いことがわかります。

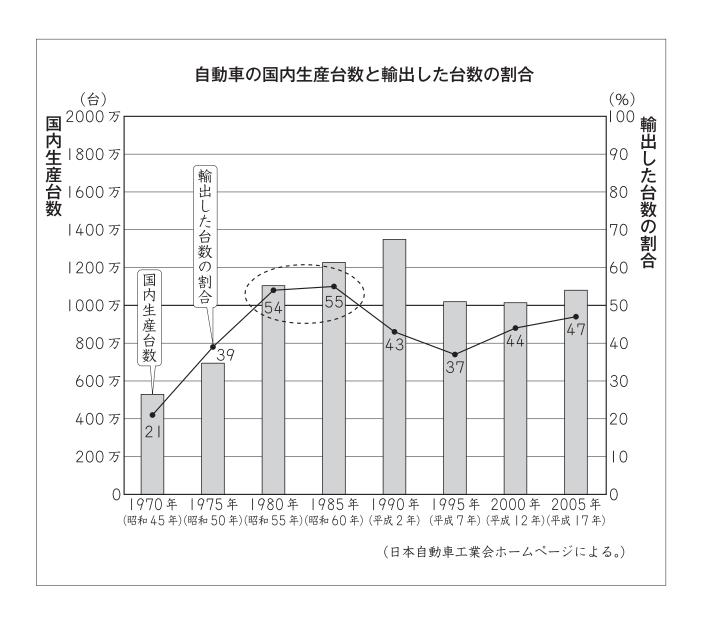
そのわけとして最もふさわしいものを,下の **1** から **4** までの中から | つ選んで,その番号を書きましょう。



- 1 2000年の国内生産台数が, 1995年の国内生産台数より多いから。
- **2** | 995年と2000年の輸出した台数の割合はほぼ同じで、国内生産台数が2000年のほうが多いから。
- 3 2000年の輸出した台数の割合が、1995年の輸出した台数の割合より大きいから。
- **4** 1995年と2000年の国内生産台数はほぼ同じで、輸出した台数の割合が2000年のほうが大きいから。

(3) 国内生産台数は、輸出した台数と輸出しなかった台数に分けることができます。

あき子さんは、下のグラフの〈____〉の部分を見て、1980年と1985年 の輸出した台数と輸出しなかった台数について考えています。



あき子さんは、次のように言いました。



| 1980年と | 1985年は、どちらの年も輸出した台数が 輸出しなかった台数より多いことがわかります。

あき子

あき子さんが、「1980年と1985年は、どちらの年も輸出した台数が輸出しなかった台数より多いことがわかります。」と言ったことが正しいわけを、言葉や数を使って書きましょう。